



2026 年 7 月 30 日

2026 年度 第 2 四半期 決算レポート

1-6 月実績（対 2025 年^{*1}）

- ・ 売上収益は、17.7%増の 1 兆 9,861 億円
- ・ 為替一定ベースの core revenue は、10.2%増の 1 兆 7,774 億円^{*2}
- ・ 調整後営業利益は、26.2%増の 6,617 億円^{*2}
- ・ 為替一定ベースの調整後営業利益は、19.4%増の 6,261 億円^{*2}
- ・ 営業利益は、29.0%増の 6,449 億円
- ・ 四半期利益は、28.9%増の 4,318 億円^{*3}
- ・ 中間配当は 136 円

2026 年修正見込

- ・ 売上収益は 1,880 億円上方修正し、前年度比 12.0%の増加
- ・ 為替一定ベースの core revenue は 800 億円上方修正し、前年度比 6.0%の増加^{*2}
- ・ 調整後営業利益は 800 億円上方修正し、前年度比 16.9%の増加^{*2}
- ・ 為替一定ベースの調整後営業利益は 240 億円上方修正し、前年度比 11.6%の増加^{*2}
- ・ 営業利益は 870 億円上方修正し、前年度比 16.3%の増加
- ・ 当期利益は 740 億円上方修正し、前年度比 29.0%の増加^{*3}
- ・ フリー・キャッシュ・フローは 1,210 億円上方修正し、前年度比 3,783 億円の増加
- ・ 1 株当たりの年間配当金予想は 272 円

^{*1} 2025 年度第 3 四半期より、医薬事業を非継続事業に分類。これにより、非継続事業からの利益又は損失は継続事業と区分して表示。
比較軸となる 2025 年実績は、フリー・キャッシュ・フロー以外いずれも継続事業ベース（Like-for-Like ベース）

^{*2} 「用語の定義」に記載のとおり、2026 年度第 1 四半期よりカナダ調整（Annual contribution の控除）を実施。前年同期実績も遡及修正（Like-for-Like ベース）。カナダ調整の詳細については、P.3「カナダ調整について」をご参照ください。

^{*3} 配当額を算定する際に基となるカナダ調整（Annual contribution 及び金融負債にかかる割引利息の控除）後の四半期利益について、1-6 月実績は 4,294 億円。修正見込における同調整後の当期利益は 6,420 億円。

財務数値の詳細については P.14「データシート」をご参照ください。

代表取締役社長 筒井 岳彦 CEO コメント:

“第 2 四半期決算は、当社戦略の着実な遂行と事業モメンタムの加速を背景に、全ての主要指標において大幅な成長を実現しました。戦略上の最優先投資対象である Heated Products も引き続き力強く推移し、その成長の勢いはさらに加速しています。

この力強い事業の状況と今後の見通しに対する手応えを踏まえ、通期業績見込を大幅に上方修正し、主要な財務指標において、過去最高であった昨年実績から更なる 2 桁成長を見込んでおります。また、1 株当たり年間配当金予想についても、当社の株主還元方針に則り、当初予想から 30 円増配の年間 272 円とし、中間配当は 136 円といたします。

新たな通期業績見込の達成に取り組むとともに、引き続き、将来の成長ドライバーへの戦略的投資を継続し、中長期に亘る企業価値の向上を目指してまいります。”

投資家説明会

投資家説明会は、2026年7月30日、東京時間 16時30分より行います。

投資家説明会資料等については、JTウェブサイトからご覧になれます。<https://www.jti.co.jp/investors/index.html>

超インフレ会計適用及びハイパーインフレーションに伴う調整について

当社グループは、2020 年度第 3 四半期より IAS 第 29 号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの 2025 年度、2026 年度数値に超インフレ会計の影響を含めております。為替一定ベースの実績は、特定のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について、一定の算定方法を用いて控除しています。2026 年度第 2 四半期時点では、イラン、トルコが対象です。なお、ミャンマーは超インフレ経済を脱したと考えられることから、当第 2 四半期より適用を除外しています。

カナダ調整について

当社グループのカナダ現地子会社であるJTI-Macdonald Corp.（以下、JTI-Mac）は、カナダ各州政府が提起した医療費返還請求訴訟10件及び喫煙と健康に係る集団訴訟8件の当事者となっております。当該集団訴訟のうちカナダ・ケベック州においてJTI-Macを被告に含む、Rothmans, Benson & Hedges Inc.及びImperial Tobacco Canada Limitedの計3社（以下、被告たばこ会社）に対し提起された集団訴訟2件に係るケベック州控訴裁判所の判決を受け、被告たばこ会社は「Companies' Creditors Arrangement Act」（企業債権者調整法）の適用下で事業を継続し、ケベック州の集団訴訟原告を含む各債権者との調停手続を進めておりました。

最終的に、2025年3月、被告たばこ会社3社の和解金の支払いを含む再生計画案を承認する旨の決定が下され、同年8月に再生計画が発効され包括的に和解することとなりました。JTI-Macは、同年8月、同社の再生計画（以下、本計画）に基づき頭金を支払いました。

また、JTI-Macは、本計画に基づき分割金として毎年のJTI-Macの税引後当期純利益の一定割合（70～85％）を支払います。

毎年実施される分割金の支払いにより、当社が認識する損益とキャッシュフローに乖離が発生するため、キャッシュフローの実態を一定の前提のもと損益に適切に反映すべく、下表のとおり各指標からAnnual contribution^{*1}を控除し、また、本和解に伴う損益影響（負債再測定^{*2}、割引利息^{*3}）も控除する調整を実施します。なお、比較軸となる前年同期実績も遡及修正しています（Like-for-Like ベース）。

全社

売上収益	-
為替一定ベースcore revenue	Annual contribution ^{*1} を控除
調整後営業利益	
為替一定ベース調整後営業利益	
営業利益	-
四半期/当期利益	-

四半期/当期利益（カナダ調整後） [配当算定基準]	Annual contribution ^{*1} 、負債再測定影響 ^{*2} 、割引利息 ^{*3} を控除
------------------------------	--

事業セグメント別（たばこ事業）

自社たばこ製品売上収益	Annual contribution ^{*1} を控除
調整後営業利益	

^{*1} 各年の分割金支払額相当に対応する売上及び利益

^{*2} 2024年に認識した訴訟損失引当金（※再生計画発効に伴い、2025年第3四半期に金融負債へ振替）の最新の見積もりに基づく再測定影響。当期及び前期の第2四半期までにおいては再測定未実施

^{*3} JTI-Macが将来支払うことが見込まれる総額を現在価値に割り引いて金融負債として計上しており、当該現在価値に割り引いた金融負債と当該金融負債を割り戻した際の金額との差額を金融損益のラインにおいて割引利息として計上

2026 年度 第 2 四半期 全社及び事業別実績

全社実績

(億円)	2026 年 4-6 月	2025 年 4-6 月 ^{*1}	前年同期比	2026 年 1-6 月	2025 年 1-6 月 ^{*1}	前年同期比
売上収益	10,621	8,849	+20.0%	19,861	16,868	+17.7%
為替一定ベース core revenue ^{*2}	9,349	8,456	+10.6%	17,774	16,128	+10.2%
調整後営業利益 ^{*2}	3,462	2,676	+29.4%	6,617	5,245	+26.2%
為替一定ベース 調整後営業利益 ^{*2}	3,165	2,676	+18.3%	6,261	5,245	+19.4%
営業利益	3,404	2,558	+33.1%	6,449	5,001	+29.0%
四半期利益	2,348	1,801	+30.3%	4,318 ^{*3}	3,350	+28.9%

^{*1} 継続事業ベースの数値にて表示（Like-for-Like ベース）

^{*2} 「用語の定義」に記載のとおり、2026 年度よりカナダ調整（Annual contribution の控除）を実施。前年同期実績も遡及修正（Like-for-Like ベース）

^{*3} 配当額を算定する際に基となるカナダ調整（Annual contribution 及び金融負債にかかる割引利息の控除）後の四半期利益について、1-6 月実績は 4,294 億円

2026 年 4-6 月

- 売上収益**
 為替一定ベースの core revenue は、たばこ事業及び加工食品事業における増収により、前年同期比 10.6% の増加となりました。売上収益は、現地通貨に対して円安が進行したため、前年同期比 20.0% の増加となりました。
- 調整後営業利益**
 為替一定ベースの調整後営業利益は、たばこ事業及び加工食品事業における増益により、前年同期比 18.3% の増加となりました。財務報告ベースでは、現地通貨に対して円安が進行したため、前年同期比 29.4% の増加となりました。
- 営業利益**
 営業利益は、調整後営業利益の増加に加え、商標権の一部が償却終了したことにより無形資産に係る償却費が減少したことから、前年同期比 33.1% の増加となりました。
- 四半期利益**
 四半期利益は、営業利益の増加により、前年同期比 30.3% の増加となりました。

2026 年 1-6 月

- 売上収益**
 為替一定ベースの core revenue は、たばこ事業及び加工食品事業における増収により、前年同期比 10.2% の増加となりました。売上収益は、現地通貨に対して円安が進行したため、前年同期比 17.7% の増加となりました。
- 調整後営業利益**
 為替一定ベースの調整後営業利益は、たばこ事業及び加工食品事業における増益により、前年同期比 19.4% の増加となりました。財務報告ベースでは、現地通貨に対して円安が進行したため、前年同期比 26.2% の増加となりました。

- **営業利益**

営業利益は、調整後営業利益の増加に加え、商標権の一部が償却終了したことにより無形資産に係る償却費が減少したことから、前年同期比 29.0%の増加となりました。

- **四半期利益**

四半期利益は、営業利益の増加に加え、金融損益の改善により前年同期比 28.9%の増加となりました。

事業別実績

たばこ事業

(億円)	2026 年 4-6 月	2025 年 4-6 月	前年同期比	2026 年 1-6 月	2025 年 1-6 月	前年同期比
自社たばこ製品売上収益 ^{*1}	9,799	8,046	+21.8% (+11.0%) ^{*2}	18,284	15,348	+19.1% (+10.6%) ^{*2}
調整後営業利益 ^{*1}	3,575	2,769	+29.1% (+18.4%) ^{*2}	6,829	5,449	+25.3% (+18.8%) ^{*2}
参考 (億本、億円)						
総販売数量	1,503	1,488	+1.0%	2,860	2,833	+1.0%
Combustibles 販売数量	1,463	1,456	+0.5%	2,776	2,770	+0.2%
RRP 販売数量	41	33	+24.2%	84	63	+33.8%
Heated Products 販売数量	35	26	+31.5%	71	50	+43.5%
RRP 関連売上収益	350	292	+19.8%	786	558	+40.7%

*1 「用語の定義」に記載のとおり、2026 年度よりカナダ調整（Annual contribution の控除）を実施。前年同期実績も遡及修正（Like-for-Like ベース）

*2 為替一定ベース

- たばこ事業の上半期の実績は、全クラスターにおける顕著なプライシング効果に加え、販売数量の伸長も後押し、力強いものとなりました。Combustibles における継続的なシェアモメンタムならびに Heated Products カテゴリにおける Ploom のシェア伸長を通じた RRP 販売数量の増加により、好調な数量パフォーマンスとなっています。これらの力強い実績を踏まえ、たばこ事業の通年での業績予想を上方修正いたしました。

2026 年 4-6 月

- **自社たばこ製品売上収益**

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、全クラスターにおいて増加しました。単価差/Mix 影響 875 億円に加え、Asia・EMA が牽引したポジティブな数量差影響 6 億円により、前年同期比 11.0%増加しました。RRP 関連売上収益は、日本での 4 月の Heated Products の増税に伴う定価改定前の一時的な需要増の反動影響を含むものの、全クラスターでの二桁パーセントの販売数量伸長により、前年同期比 19.8%増加しました。財務報告ベースでは、ユーロ・英ポンド・ロシアルーブル等が円安方向に推移したことにより、前年同期比 21.8%の増加となりました。

- **調整後営業利益**

為替一定ベースの調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の二桁パーセントでの増加が、RRP への投資強化及びインフレに伴うコストの増加を上回り、前年同期比 18.4%増加しました。

財務報告ベースでは、ユーロ・英ポンド・ロシアルーブル等が円安方向に推移したことにより、前年同期比 29.1%の増加となりました。

- **販売数量及び市場シェア**

総販売数量は、Ploomの伸長が牽引した RRP 販売数量の二桁パーセントでの増加、各市場における Combustible カテゴリ内シェアの継続的な伸長により、前年同期比 1.0%増加しました。ポジティブに作用した流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、前年同期比 0.2%の増加となりました。

Combustibles 販売数量は、主に EMA での堅調なパフォーマンス（前年同期比+1.5%）が Asia 及び WE の複数市場における総需要減少影響を上回り、前年同期比で 0.5%増加しました。Global Flagship Brands (GFB) 販売数量は、Winston（前年同期比+1.6%）及び Camel（同+4.0%）が成長を牽引し、前年同期比 1.3%増加しました。

RRP 販売数量は、日本での 4 月の Heated Products 増税に伴う定価改定前の一時的な需要増の反動により、第 1 四半期と比べると緩やかなペースでの成長となりましたが、Ploom のモメンタムは依然として力強く、全クラスターにおいて Ploom 販売数量が大幅に伸長（前年同期比+31.5%）したことから、前年同期比で 24.2%増加しました。

トータル市場シェアは、主要市場である日本・英国・米国を含む、30 以上の市場において伸長しました。

2026 年 1-6 月

- **自社たばこ製品売上収益**

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、全クラスターにおいて増加しました。単価差/Mix 影響 1,570 億円に加え、Asia・EMA が牽引したポジティブな数量差影響 51 億円により、前年同期比 10.6%増加しました。

RRP 関連売上収益は、Heated Products が牽引した全クラスターでの販売数量伸長により、前年同期比 40.7%増加しました。

財務報告ベースでは、ユーロ・英ポンド・ロシアルーブル等が円安方向に推移したことにより、前年同期比 19.1%の増加となりました。

- **調整後営業利益**

為替一定ベースの調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の二桁パーセントでの増加が、RRP への投資強化及びインフレに伴うコストの増加を上回り、前年同期比 18.8%増加しました。

財務報告ベースでは、ユーロ・英ポンド・ロシアルーブル等が円安方向に推移したことにより、前年同期比 25.3%の増加となりました。

- **販売数量及び市場シェア**

総販売数量は、主に日本における Ploom 伸長による RRP 販売数量の成長、各市場における Combustible カテゴリ内シェアの継続的な伸長により、前年同期比 1.0%増加しました。ポジティブに作用した流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、前年同期比 0.4%の増加となりました。

Combustibles 販売数量は、Asia・EMA での堅調なパフォーマンスが WE の複数市場における総需要減少影響を相殺し、前年同期比 0.2%増加しました。GFB 販売数量は、Winston（前年同期比+1.7%）及び Camel（同+2.8%）が成長を牽引し、前年同期比 1.2%増加しました。

RRP 販売数量は、日本における 4 月の Heated Products 増税に伴う定価改定前の一時的な需要増の反動影響があったものの、Ploom 販売数量の伸長（前年同期比+43.5%）により、前年同期比 33.8%増加しました。

トータル市場シェアは、主要市場である日本・フィリピン・トルコ・米国を含む、30 以上の市場において伸長しました。

Asia

(億円)	2026 年 1-6 月	2025 年 1-6 月	増減率
自社たばこ製品売上収益	4,575	4,173	+9.6% (+7.3%)*
調整後営業利益	1,678	1,369	+22.5% (+17.1%)*
参考 (億本)			
総販売数量	651	625	+4.2%
Combustibles 販売数量	582	573	+1.6%
RRP 販売数量	69	51	+33.2%

* 為替一定ベース

- 自社たばこ製品売上収益**
 為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、主に日本・フィリピンにおけるポジティブな単価差/Mix 影響に加え、バングラデシュ・インドネシア・日本をはじめとしたポジティブな数量差影響も貢献し、前年同期比 7.3%増加しました。財務報告ベースでは、現地通貨が円安方向に推移したことにより、前年同期比 9.6%の増加となりました。
- 調整後営業利益**
 為替一定ベースの調整後営業利益は、RRP への投資強化及びインフレに伴うコスト増加がありつつも、自社たばこ製品売上収益の増加により、前年同期比 17.1%増加しました。財務報告ベースでは、現地通貨が円安方向に推移したことにより、前年同期比 22.5%の増加となりました。
- 販売数量及び市場シェア**
 総販売数量は、前年同期比 4.2%増加しました。RRP 販売数量は日本の牽引により大きく伸長し、前年同期比 33.2%増加しました。Combustibles 販売数量は、主にバングラデシュ・カンボジア・インドネシアでの伸長により、1.6%増加しました。
 トータル市場シェアは、バングラデシュ・カンボジア・インドネシア・日本・フィリピン・タイ等の市場において伸長しました。
- 市場別実績**
日本における総販売数量は、第 1 四半期に生じた RRP 販売数量の大幅な増加が落ち着いたものの、前年同期比 1.9%増加しました。
 トータル総需要は、Combustibles 総需要の継続的な減少（前年同期比-5.4%）を、4 月の増税に伴う定価改定前の一時的な需要増の反動により、緩やかなペースでの成長となった RRP 総需要の増加（前年同期比 +5.8%）が一部相殺し、前年同期と概ね同水準（-0.2%）となりました。なお、RRP 市場占有率（出荷ベース）は、48.7%と推計しています。
 Combustibles 販売数量は、Combustibles 総需要の減少により、前年同期比 3.7%減少しました。Combustibles カテゴリ内シェアは 1.0ppt 増加し、62.7%となりました。
 RRP 販売数量は前年同期比 29.1%増加し、RRP カテゴリ内シェアは前年同期比 3.3ppt 増の 18.5%となりました。
 Ploom 販売数量は、市場シェアの継続的な伸長により、前年同期比 35.9%増加しました。Heated Products

カテゴリ内シェアは前年同期比 3.7ppt 増の 16.8%まで伸長しました。

トータル市場シェアは、Combustibles 及び RRP カテゴリ内シェアがそれぞれ伸長したことから、前年同期比 0.8ppt 増の 41.1%となりました。

自社たばこ製品売上収益は、RRP 販売数量増加に伴うポジティブな数量差影響及びポジティブな単価差/Mix 影響により、前年同期比で増加しました。

フィリピンにおける総販売数量は、Camel の大幅な数量成長（前年同期比+9.2%）があったものの、2 月の増税に伴う値上げ影響により第 2 四半期に総需要が減少したことから、前年同期比 1.6%減少しました。トータル市場シェアは、Camel が伸長し前年同期比 0.1ppt 増の 50.0%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響により、前年同期比で増加しました。

台湾における総販売数量は、Ploom 販売数量が伸長したものの、Heated Products 総需要の拡大に伴う Combustibles 総需要の減少影響により、前年同期比 2.6%減少しました。トータル市場シェアは、Combustibles 及び RRP カテゴリ内シェアが伸長したものの、前年同期比 1.0ppt 減の 51.6%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、Heated Products 総需要拡大に伴うネガティブな数量差影響により、前年同期比で減少しました。

Western Europe

(億円)	2026 年 1-6 月	2025 年 1-6 月	増減率
自社たばこ製品売上収益	4,273	3,638	+17.5% (+4.1%)*
調整後営業利益	1,885	1,601	+17.7% (+5.7%)*
参考 (億本)			
総販売数量	479	490	-2.4%
Combustibles 販売数量	471	484	-2.8%
RRP 販売数量	8	6	+27.4%

* 為替一定ベース

- 自社たばこ製品売上収益**

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、主にベネルクス・ドイツ・イタリア・ポルトガル・スペイン・英国におけるポジティブな単価差/Mix 影響が、主にベネルクス・英国で発現したネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比 4.1%増加しました。

財務報告ベースでは、現地通貨が円安方向に推移したことにより、前年同期比 17.5%の増加となりました。

- 調整後営業利益**

為替一定ベースの調整後営業利益は、RRP への投資強化及びインフレに伴うコスト増加がありつつも、自社たばこ製品売上収益の増加により、前年同期比 5.7%増加しました。

財務報告ベースでは、現地通貨が円安方向に推移したことにより、前年同期比 17.7%の増加となりました。

- 販売数量及び市場シェア**

総販売数量は、主にベネルクス、フランス、英国における Combustibles 総需要の減少により、前年同期比 2.4%

減少しました。RRP 販売数量は、主にドイツ・ギリシャ・イタリア・ポルトガル・スペイン・スイス等での継続的な Heated Products 総需要の拡大及びカテゴリ内シェア伸長により、前年同期比 27.4%増加しました。トータル市場シェアは、ベルギー・デンマーク・エストニア・フランス・ドイツ・アイルランド・オランダ等において伸長しました。

市場別実績

イタリアにおける総販売数量は、Combustibles における Winston や Camel の伸長（それぞれ前年同期比 +3.1%、+1.2%）及び Ploom の成長（前年同期比+75.9%）により、前年同期比 1.5%増加しました。ポジティブに作用した流通在庫調整影響を除いた総販売数量は前年同期比 0.3%の減少となりました。トータル市場シェアは、Combustibles 及び Heated Products カテゴリ内シェアが伸長（それぞれ前年同期比+0.5ppt、+0.3ppt）したものの、前年同期比 0.1ppt 減の 23.7%となりました。為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響及び数量差影響により、前年同期比で増加しました。

スペインにおける総販売数量は、Combustibles における Winston や Camel の伸長（いずれも前年同期比 +2.5%）及び Ploom の成長により、前年同期比 2.5%増加しました。ポジティブに作用した流通在庫調整影響を除いた総販売数量は前年同期比 2.9%の減少となりました。トータル市場シェアは、Heated Products・Combustibles 双方において伸長（それぞれ前年同期比+0.7ppt、+0.1ppt）し、前年同期と概ね同水準の 27.4%となりました。為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響及び数量差影響により、前年同期比で増加しました。

英国における総販売数量は、増税に伴う値上げ及び不法取引の影響による総需要の大幅な減少により前年同期比 12.4%減少しました。トータル市場シェアは、Mayfair が伸長（前年同期比+1.3ppt）し、前年同期と概ね同水準の 43.7%となりました。為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ネガティブな数量差影響がポジティブな単価差/Mix 影響を上回り、前年同期比で減少しました。

EMA

(億円)	2026 年 1-6 月	2025 年 1-6 月	増減率
自社たばこ製品売上収益 ^{*1}	9,436	7,537	+25.2% (+15.5%) ^{*2}
調整後営業利益 ^{*1}	3,267	2,479	+31.8% (+28.2%) ^{*2}
参考 (億本)			
総販売数量	1,730	1,718	+0.7%
Combustibles 販売数量	1,723	1,713	+0.6%
RRP 販売数量	7	5	+48.1%

^{*1} 「用語の定義」に記載のとおり、2026 年度よりカナダ調整（Annual contribution の控除）を実施。前年同期実績も遡及修正（Like-for-Like ベース）

^{*2} 為替一定ベース

- **自社たばこ製品売上収益**

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、主要市場をはじめとしたポジティブな単価差/Mix 影響により、前年同期比 15.5%増加しました。

財務報告ベースでは、現地通貨が円安方向に推移したことにより、前年同期比 25.2%の増加となりました。

- **調整後営業利益**

為替一定ベースの調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の二桁パーセントでの増加が、RRP への投資強化及びインフレに伴うコスト増加の影響を上回り、前年同期比 28.2%増加しました。

財務報告ベースでは、現地通貨が円安方向に推移したことにより、前年同期比 31.8%の増加となりました。

- **販売数量及び市場シェア**

総販売数量は、トルコでの好調なパフォーマンスを、ロシアをはじめとした複数市場での Combustibles 総需要減少影響等が一部相殺し、前年同期比 0.7%増加しました。Combustibles 販売数量は、Winston が牽引した GFB 販売数量の伸長（前年同期比+1.6%）により、前年同期比 0.6%増加しました。RRP 販売数量は、ポーランド・スロバキア・Global Travel Retail での伸長により、前年同期比 48.1%増加しました。

トータル市場シェアは、主要市場であるトルコ・米国を含む多くの市場において伸長しました。

- **市場別実績**

ルーマニアにおける総販売数量は、Combustibles 総需要の減少影響及び市場シェアの低下を Ploom 販売数量の成長（前年同期比+34.8%）が一部相殺し、前年同期比 3.3%減少しました。

トータル市場シェアは、前年同期比 0.9ppt 減の 25.0%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

ロシアにおける総販売数量は、Combustibles 総需要の減少（前年同期比-1.8%）及び市場シェアの低下により、前年同期比 1.8%減少しました。ポジティブに作用した流通在庫調整影響を除いた総販売数量は前年同期比 3.6%の減少となりました。GFB 販売数量は、Winston 及び Camel が伸長（それぞれ前年同期比+1.9%、+3.4%）したものの、前年同期と概ね同水準（-0.2%）となりました。また、Winston 及び Camel のカテゴリ内シェアが伸長（それぞれ前年同期比+0.2ppt、+0.7ppt）したものの、Combustibles カテゴリ内シェアは前年同期比 0.5ppt 減の 41.3%となりました。トータル市場シェアは 35.9%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響がネガティブな数量差影響を上回り、前年同期比で増加しました。

トルコにおける総販売数量は、引き続き総需要が増加する中、Winston・LD の伸長（それぞれ前年同期比+17.1%、+15.9%）が牽引した GFB の成長（前年同期比+11.8%）により、前年同期比 10.7%増加しました。トータル市場シェアは、前年同期比 1.2ppt 増の 31.6%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響及び数量差影響により、前年同期比で増加しました。

米国における総販売数量は、Combustible 総需要が減少する中においても、LD の継続的な伸長（前年同期比+32.6%）により、前年同期比 0.7%増加しました。Combustibles カテゴリ内シェアは、LD が牽引し前年同期比 0.2ppt 増の 8.6%となりました。

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/Mix 影響及び数量差影響により前年同期比で増加しました。

出典：

市場シェア：JT グループ内部データ等。市場シェアは 2026 年 1 月から 6 月までの平均値における前年同期比較。フランス・ドイツ・スイス・トルコ・英国は 2026 年 1 月から 5 月までの平均値

総需要：JT グループ内部データ等。総需要は 2026 年 1 月から 6 月までの合計値における前年同期比較。ドイツ・スイス・トルコ・英国・米国は 2026 年 1 月から 5 月までの合計値

加工食品事業

(億円)	2026 年 4-6 月	2025 年 4-6 月	前年同期比 増減	2026 年 1-6 月	2025 年 1-6 月	前年同期比 増減
売上収益	414	403	+11	792	767	+25
調整後営業利益	23	18	+6	41	26	+15

2026 年 4-6 月／2026 年 1-6 月

- **売上収益**

売上収益は、冷食・常温事業における価格改定効果・販売数量増加に加え、調味料事業における海外向けの販売数量の増加により、前年同期比で増収となりました。

- **調整後営業利益**

調整後営業利益は、原材料費の高騰があったものの、売上収益の増加により前年同期比で増益となりました。

2026 年度 全社及び事業別修正見込

全社見込

(億円)	2026 年 修正見込	2026 年 当初見込	対当初見込	対前年実績 ^{*1}
売上収益	38,850	36,970	+1,880	+12.0%
為替一定ベース core revenue ^{*2}	35,140	34,340	+800	+6.0%
調整後営業利益 ^{*2}	10,350	9,550	+800	+16.9%
為替一定ベース 調整後営業利益 ^{*2}	9,880	9,640	+240	+11.6%
営業利益	10,080	9,210	+870	+16.3%
当期利益	6,440 ^{*3}	5,700	+740	+29.0%
フリー・キャッシュ・フロー	6,510	5,300	+1,210	+3,783 億円
基本的 EPS (円)	362.74 ^{*3}	321.06	+41.68	+29.0%

^{*1} フリー・キャッシュ・フロー以外はいずれも継続事業ベースの実績

^{*2} カナダ調整（Annual contribution の控除）後の数値にて表示。2025 年実績も遡及修正（Like-for-Like ベース）

^{*3} 2026 年修正見込におけるカナダ調整（Annual contribution 及び金融負債に係る割引利息の控除）後の当期利益は 6,420 億円。これに基づく基本的 EPS は、361.61 円

- **売上収益**

為替一定ベースの core revenue は、たばこ事業における上方修正により、当初見込より 800 億円上方修正し、前年度比 6.0%の増加を見込んでいます。

財務報告ベースの売上収益は、たばこ事業におけるポジティブな為替影響を見込み、当初見込より 1,880 億円上方修正し、前年度比 12.0%の増加を見込んでいます。

- **調整後営業利益**

為替一定ベースの調整後営業利益は、売上収益の上方修正により、当初見込より 240 億円上方修正し、前年度比 11.6%の増加を見込んでいます。

財務報告ベースでは、たばこ事業におけるポジティブな為替影響を見込み、当初見込より 800 億円上方修正し、前年度比 16.9%の増加を見込んでいます。

- **営業利益**

営業利益は、調整後営業利益の上方修正に伴い、当初見込より 870 億円上方修正し、前年度比 16.3%の増加を見込んでいます。

- **当期利益**

当期利益は、営業利益の上方修正及び金融損益の改善により、当初見込より 740 億円上方修正し、前年度比 29.0%の増加を見込んでいます。

- **フリー・キャッシュ・フロー**

フリー・キャッシュ・フローは、調整後営業利益の上方修正を主因として、当初見込より 1,210 億円上方修正し、前年度比 3,783 億円の増加を見込んでいます。

事業別見込

たばこ事業^{*1}

(億円)	2026 年 修正見込	2026 年 当初見込	対当初見込	対前年実績
自社たばこ製品売上収益	35,550	33,710	+1,840	+12.8% (+6.0%)* ²
調整後営業利益	10,870	10,060	+810	+16.2% (+11.2%)* ²

*¹ カナダ調整（Annual contribution の控除）後の数値にて表示。2025 年実績も遡及修正（Like-for-Like ベース）

*² 為替一定ベース

- 自社たばこ製品売上収益**

為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益は、Combustibles におけるポジティブな単価差/Mix 影響を織り込み、当初見込より上方修正し、前年度比 6.0%の増加となる見込みです。

財務報告ベースでは、超インフレ調整を実施しているマーケットでの、インフレ及び現地通貨下落を加味したプライシングから生じる影響を織り込み、当初見込より上方修正し、前年度比 12.8%の増加となる見込みです。

- 調整後営業利益**

為替一定ベースの調整後営業利益は、自社たばこ製品売上収益の伸長が、RRP への投資強化及びインフレに伴うサプライチェーンコストの増加影響を上回る見通しであり、当初見込より上方修正し、前年度比 11.2%の増加となる見込みです。

財務報告ベースでは、自社たばこ製品売上収益と同様の理由により、当初見込より上方修正し、前年度比 16.2%の増加となる見込みです。

- 販売数量**

総販売数量は、Combustibles・RRP 共に総需要の見立てや市場シェアのトレンドは概ね想定通りであることから、当初見込から変更なく、前年度比 1.0%程度の減少～同水準となる見込みです。

加工食品事業

(億円)	2026 年 修正見込	2026 年 当初見込	対当初見込	対前年実績
売上収益	1,700	1,700	-	+105
調整後営業利益	80	80	-	-6

- 売上収益**

売上収益は、見込の変更は行わず、前年度比で 105 億円の増収を見込んでいます。

- 調整後営業利益**

調整後営業利益は、中東情勢を受けた原材料費等をはじめとするコストの増加を見込むものの、足元の堅調な事業パフォーマンス等を織り込み、見込の変更は行わず、前年同水準となる見通しです。

データシート

2026年度 第2四半期実績

比較軸となる2025年実績については、4. 連結財政状態データ・5. 手元流動性及び有利子負債・6. 連結キャッシュフロー・データ以外は、いずれも継続事業ベース

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2026 Q2累計	2025 Q2累計	増減	増減率
売上収益	19,861	16,868	+2,993	+17.7%
為替一定ベース core revenue*1	17,774	16,128	+1,646	+10.2%
調整後営業利益*1	6,617	5,245	+1,372	+26.2%
為替一定ベース 調整後営業利益*1	6,261	5,245	+1,017	+19.4%
営業利益	6,449	5,001	+1,448	+29.0%
税引前利益	6,060	4,578	+1,482	+32.4%
四半期利益	4,318*2	3,350	+969	+28.9%
基本的EPS (円)	243.24*3	188.67	+54.57	+28.9%

*1 「用語の定義」に記載のとおり、2026年度よりカナダ調整（Annual contributionの控除）を実施。前年同期実績も遡及修正

（Like-for-Likeベース）

*2 配当額を算定する際に基となるカナダ調整（Annual contribution 及び金融負債にかかる割引利息の控除）後の四半期利益について、
1-6月実績は4,294億円

*3 注記*2に記載のカナダ調整後の四半期利益に基づく基本的EPSは、241.84円

2. 事業セグメント別実績

(億円)

	2026 Q2累計	2025 Q2累計	増減	増減率
全社 売上収益	19,861	16,868	+2,993	+17.7%
たばこ事業	19,056	16,088	+2,968	+18.4%
自社たばこ製品売上収益*4	18,284	15,348	+2,936	+19.1%
加工食品事業	792	767	+25	+3.2%
その他	12	13	-0	-1.8%
全社 営業利益	6,449	5,001	+1,448	+29.0%
たばこ事業	6,659	5,209	+1,450	+27.8%
加工食品事業	44	30	+14	+46.4%
その他/消去	-253	-238	-15	-
調整合計	-168	-244	+76	
たばこ事業	-170	-240	+70	
加工食品事業	3	4	-1	
その他/消去	-1	-8	+7	
全社 調整後営業利益*4	6,617	5,245	+1,372	+26.2%
たばこ事業*4	6,829	5,449	+1,380	+25.3%
加工食品事業	41	26	+15	+58.5%
その他/消去	-253	-230	-23	-

*4 カナダ調整（Annual contributionの控除）後の数値にて表示。前年同期実績も遡及修正（Like-for-Likeベース）

2026年度 第2四半期実績

3. 減価償却費及び償却費*5

(億円)

	2026 Q2累計	2025 Q2累計	増減
全社 減価償却費及び償却費	757	815	-59
たばこ事業	711	770	-59
加工食品事業	34	34	-1
その他/消去	12	11	+1

*5 リース取引に係る減価償却費を除く

4. 連結財政状態データ

(億円)

	2026年6月末	2025年12月末	増減
資産合計	86,700	84,192	+2,507
資本合計	44,230	41,154	+3,077
親会社の所有者に帰属する持分	43,940	40,869	+3,070
1株当たり親会社所有者帰属持分 (円)	2,474.86	2,301.99	+172.86

5. 手元流動性及び有利子負債

(億円)

	2026年6月末	2025年12月末	増減
手元流動性	10,104	10,128	-24
有利子負債	16,768	16,787	-19

6. 連結キャッシュフロー・データ

(億円)

	2026 Q2累計	2025 Q2累計	増減
営業キャッシュフロー	3,313	1,675	+1,639
投資キャッシュフロー	-584	-1,320	+735
財務キャッシュフロー	-2,782	-2,309	-474
現金及び現金同等物の期首残高	8,311	10,846	-2,534
現金及び現金同等物に係る換算差額等	21	-32	+52
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額	0	-208	+209
現金及び現金同等物の期末残高	8,279	8,652	-373
FCF	2,604	-236	+2,840

7. 資本的支出

(億円)

	2026 Q2累計	2025 Q2累計	増減
資本的支出	508	538	-30
たばこ事業	436	497	-61
加工食品事業	48	25	+23
その他/消去	24	17	+7

8. たばこ事業為替レート

	2026 Q2累計	2025 Q2累計	増減	増減率
100円/USD	0.63	0.67	-0.04	6.4%高
100円/RUB	48.33	58.51	-10.18	21.1%高
100円/GBP	0.47	0.52	-0.05	10.4%高
100円/EUR	0.54	0.62	-0.07	13.8%高
100円/CHF	0.50	0.58	-0.08	16.7%高
100円/TWD	19.99	21.46	-1.47	7.4%高
100円/PHP	37.93	38.45	-0.51	1.4%高

2026年度 修正見込 vs 2025年度 (2026年7月30日公表)

比較軸となる2025年実績については、ROE・FCF以外はいずれも継続事業ベース

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2026 修正見込	2025 実績	増減	増減率
売上収益	38,850	34,677	+4,173	+12.0%
為替一定ベース core revenue*1	35,140	33,145	+1,995	+6.0%
調整後営業利益*1	10,350	8,852	+1,498	+16.9%
為替一定ベース調整後営業利益*1	9,880	8,852	+1,028	+11.6%
営業利益	10,080	8,670	+1,410	+16.3%
当期利益	6,440*2	4,991	+1,449	+29.0%

*1 「用語の定義」に記載のとおり、2026年度よりカナダ調整（Annual contributionの控除）を実施。前年実績も遡及修正（Like-for-Likeベース）

*2 カナダ調整（Annual contribution及び金融負債に係る割引利息の控除）後の当期利益の2026年修正見込は、6,420億円

2. EPS・配当金・ROE

(円)

	2026 修正見込	2025 実績	増減	増減率
基本的EPS	362.74*3	281.11	+81.63	+29.0%
1株当たり配当金	272*4	234	+38	+16.2%
ROE	15.5%	13.0%	+2.5ppt	

*3 「1. 全社業績ハイライト」注記*2の当期利益を基にした2026年修正見込の基本的EPSは、361.61円

*4 「1. 全社業績ハイライト」注記*2の当期利益を基にした2026年修正見込の配当性向は、75.2%

3. 事業セグメント別見込

(億円)

	2026 修正見込	2025 実績	増減	増減率
全社 売上収益	38,850	34,677	+4,173	+12.0%
たばこ事業	37,110	33,054	+4,056	+12.3%
自社たばこ製品売上収益*5	35,550	31,522	+4,028	+12.8%
加工食品事業	1,700	1,595	+105	+6.6%
その他	40	28	+12	+45.2%
全社 営業利益	10,080	8,670	+1,410	+16.3%
たばこ事業	10,550	9,054	+1,496	+16.5%
加工食品事業	80	79	+1	+1.3%
その他/消去	-550	-462	-88	-
全社 調整後営業利益*5	10,350	8,852	+1,498	+16.9%
たばこ事業*5	10,870	9,351	+1,519	+16.2%
加工食品事業	80	86	-6	-6.9%
その他/消去	-600	-585	-15	-

*5 カナダ調整（Annual contributionの控除）後の数値にて表示。前年実績も遡及修正（Like-for-Likeベース）

4. FCF

(億円)

	2026 修正見込	2025 実績	増減
FCF	6,510	2,727	+3,783

**2026年度 修正見込 vs 2025年度
(2026年7月30日公表)**

5. 資本的支出

(億円)

	2026 修正見込	2025 実績	増減
資本的支出	1,700	1,551	+149
たばこ事業	1,520	1,432	+88
加工食品事業	130	74	+56
その他/消去	50	46	+4

6. 業績予想の主な前提条件

○ たばこ事業

- ・ 2026年の総販売数量：前年度比-1.0%~同水準
- ・ 2026年のGFB販売数量：前年度比-1.0%~同水準

<たばこ事業為替前提レート>

	2026 修正見込	2025 実績	増減	増減率
100円/USD	0.64	0.67	-0.03	4.5%高
100円/RUB	50.19	55.90	-5.71	11.4%高
100円/GBP	0.47	0.51	-0.04	8.0%高
100円/EUR	0.56	0.59	-0.03	5.9%高
100円/CHF	0.50	0.56	-0.06	11.2%高
100円/TWD	20.44	20.85	-0.41	2.0%高
100円/PHP	38.37	38.43	-0.06	0.2%高

2026年度 修正見込 vs 当初見込 (2026年7月30日公表)

1. 全社業績ハイライト

(億円)

	2026 修正見込	2026 当初見込	増減	増減率
売上収益	38,850	36,970	+1,880	+5.1%
為替一定ベース core revenue*1	35,140	34,340	+800	+2.3%
調整後営業利益*1	10,350	9,550	+800	+8.4%
為替一定ベース調整後営業利益*1	9,880	9,640	+240	+2.5%
営業利益	10,080	9,210	+870	+9.4%
当期利益	6,440*2	5,700	+740	+13.0%

*1 カナダ調整 (Annual contributionの控除) 後の数値にて表示

*2 カナダ調整 (Annual contribution及び金融負債に係る割引利息の控除) 後の当期利益の2026年修正見込は、6,420億円

2. EPS・配当金・ROE

(円)

	2026 修正見込	2026 当初見込	増減	増減率
基本的EPS	362.74*3	321.06	+41.68	+13.0%
1株当たり配当金	272*4	242	+30	+12.4%
ROE	15.5%	13.8%	+1.7ppt	

*3 「1. 全社業績ハイライト」注記*2の当期利益を基にした2026年修正見込の基本的EPSは、361.61円

*4 「1. 全社業績ハイライト」注記*2の当期利益を基にした2026年修正見込の配当性向は、75.2%

3. 事業セグメント別見込

(億円)

	2026 修正見込	2026 当初見込	増減	増減率
全社 売上収益	38,850	36,970	+1,880	+5.1%
たばこ事業	37,110	35,230	+1,880	+5.3%
自社たばこ製品売上収益*5	35,550	33,710	+1,840	+5.5%
加工食品事業	1,700	1,700	-	-
その他	40	40	-	-
全社 営業利益	10,080	9,210	+870	+9.4%
たばこ事業	10,550	9,700	+850	+8.8%
加工食品事業	80	70	+10	+14.3%
その他/消去	-550	-560	+10	-
全社 調整後営業利益*5	10,350	9,550	+800	+8.4%
たばこ事業*5	10,870	10,060	+810	+8.1%
加工食品事業	80	80	-	-
その他/消去	-600	-590	-10	-

*5 カナダ調整 (Annual contributionの控除) 後の数値にて表示

4. FCF

(億円)

	2026 修正見込	2026 当初見込	増減
FCF	6,510	5,300	+1,210

2026年度 修正見込 vs 当初見込
(2026年7月30日公表)

5. 資本的支出

(億円)

	2026 修正見込	2026 当初見込	増減
資本的支出	1,700	1,740	-40
たばこ事業	1,520	1,560	-40
加工食品事業	130	140	-10
その他/消去	50	40	+10

6. 業績予想の主な前提条件

たばこ事業	修正見込	当初見込
総販売数量	前年度比-1.0%~同水準	前年度比-1.0%~同水準
GFB販売数量	前年度比-1.0%~同水準	前年度比-1.0%~同水準

<たばこ事業為替前提レート>

	2026 修正見込	2026 当初見込	増減	増減率
100円/USD	0.64	0.65	-0.01	1.6%高
100円/RUB	50.19	51.61	-1.42	2.8%高
100円/GBP	0.47	0.48	-0.01	2.1%高
100円/EUR	0.56	0.55	+0.01	1.8%安
100円/CHF	0.50	0.50	-	-
100円/TWD	20.44	19.74	+0.70	3.4%安
100円/PHP	38.37	37.74	+0.63	1.6%安

たばこ事業データ

1. サマリー

2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	
総販売数量	1,356	1,503			2,860	億本
(前年同期比)	+0.9%	+1.0%			+1.0%	
Combustibles販売数量	1,313	1,463			2,776	億本
(前年同期比)	-0.1%	+0.5%			+0.2%	
GFB販売数量	967	1,081			2,049	億本
(前年同期比)	+1.0%	+1.3%			+1.2%	
RRP販売数量	43	41			84	億本
(前年同期比)	+44.2%	+24.2%			+33.8%	
Heated Products販売数量	37	35			71	億本
(前年同期比)	+57.0%	+31.5%			+43.5%	
自社たばこ製品売上収益* ¹	8,485	9,799			18,284	億円
(前年同期比)	+16.2%	+21.8%			+19.1%	
	(+10.1%)* ²	(+11.0%)* ²			(+10.6%)* ²	
RRP関連売上収益	435	350			786	億円
(前年同期比)	+63.8%	+19.8%			+40.7%	
調整後営業利益* ¹	3,254	3,575			6,829	億円
(前年同期比)	+21.4%	+29.1%			+25.3%	
	(+19.2%)* ²	(+18.4%)* ²			(+18.8%)* ²	

*¹ カナダ調整（Annual contributionの控除）後の数値にて表示。前年同期実績も遡及修正（Like-for-Likeベース）

*² 為替一定ベース

2. 自社たばこ製品売上収益実績 要因*

（億円）

*カナダ調整（Annual contributionの控除）後の数値にて表示。前年同期実績も遡及修正（Like-for-Likeベース）

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2025	7,302	8,046			15,348
数量差	+44	+6			+51
単価差/Mix	+695	+875			+1,570
2026為替一定	8,041	8,928			16,969
FX	+444	+871			+1,315
2026	8,485	9,799			18,284

3. 調整後営業利益実績 要因*

（億円）

*カナダ調整（Annual contributionの控除）後の数値にて表示。前年同期実績も遡及修正（Like-for-Likeベース）

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2025	2,680	2,769			5,449
数量差	-46	-34			-80
単価差/Mix	+682	+861			+1,542
その他	-121	-317			-438
2026為替一定	3,195	3,278			6,473
FX	+59	+297			+356
2026	3,254	3,575			6,829

たばこ事業データ

4. クラスター別販売及び財務実績（前年同期比）

販売数量

（億本）

Asia	2026 Q1		2026 Q2		2026 Q3	2026 Q4	YTD	
総販売数量	321	+7.3%	329	+1.3%			651	+4.2%
Combustibles販売数量	285	+3.8%	297	-0.5%			582	+1.6%
GFB販売数量	207	+4.2%	214	+0.2%			422	+2.1%
RRP販売数量	36	+47.1%	33	+20.7%			69	+33.2%

Western Europe	2026 Q1		2026 Q2		2026 Q3	2026 Q4	YTD	
総販売数量	229	-3.2%	249	-1.6%			479	-2.4%
Combustibles販売数量	225	-3.5%	245	-2.1%			471	-2.8%
GFB販売数量	170	-1.6%	184	-1.1%			354	-1.3%
RRP販売数量	4	+18.1%	4	+37.4%			8	+27.4%

EMA	2026 Q1		2026 Q2		2026 Q3	2026 Q4	YTD	
総販売数量	806	-0.3%	925	+1.6%			1,730	+0.7%
Combustibles販売数量	802	-0.4%	921	+1.5%			1,723	+0.6%
GFB販売数量	590	+0.7%	683	+2.3%			1,274	+1.6%
RRP販売数量	4	+50.8%	4	+45.6%			7	+48.1%

財務

（億円）

Asia	2026 Q1		2026 Q2		2026 Q3	2026 Q4	YTD	
自社たばこ製品売上収益	2,280	+13.4%	2,296	+6.1%			4,575	+9.6%
		(+12.0%)* ¹		(+3.0%)* ¹				(+7.3%)* ¹
調整後営業利益	887	+30.7%	791	+14.6%			1,678	+22.5%
		(+26.7%)* ¹		(+7.7%)* ¹				(+17.1%)* ¹

Western Europe	2026 Q1		2026 Q2		2026 Q3	2026 Q4	YTD	
自社たばこ製品売上収益	2,047	+15.9%	2,226	+19.0%			4,273	+17.5%
		(+2.7%)* ¹		(+5.4%)* ¹				(+4.1%)* ¹
調整後営業利益	963	+18.9%	921	+16.5%			1,885	+17.7%
		(+6.1%)* ¹		(+5.2%)* ¹				(+5.7%)* ¹

EMA	2026 Q1		2026 Q2		2026 Q3	2026 Q4	YTD	
自社たばこ製品売上収益* ²	4,159	+18.0%	5,277	+31.5%			9,436	+25.2%
		(+12.8%)* ¹		(+17.8%)* ¹				(+15.5%)* ¹
調整後営業利益* ²	1,404	+17.9%	1,863	+44.6%			3,267	+31.8%
		(+23.9%)* ¹		(+32.2%)* ¹				(+28.2%)* ¹

*¹ 為替一定ベース

*² カナダ調整（Annual contributionの控除）後の数値にて表示。前年同期実績も適及修正（Like-for-Likeベース）

たばこ事業データ

5. クラスター別自社たばこ製品売上収益実績 要因

(億円)

Asia	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2025	2,010	2,163			4,173
数量差	+131	+4			+135
単価差/Mix	+110	+60			+170
2026為替一定	2,251	2,228			4,479
FX	+29	+68			+97
2026	2,280	2,296			4,575

Western Europe	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2025	1,767	1,871			3,638
数量差	-71	-55			-126
単価差/Mix	+118	+157			+275
2026為替一定	1,814	1,973			3,788
FX	+232	+253			+486
2026	2,047	2,226			4,273

EMA*

*カナダ調整（Annual contributionの控除）後の数値にて表示。前年同期実績も遡及修正（Like-for-Likeベース）

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2025	3,525	4,012			7,537
数量差	-16	+57			+41
単価差/Mix	+466	+658			+1,125
2026為替一定	3,976	4,727			8,703
FX	+183	+550			+733
2026	4,159	5,277			9,436

6. クラスター別調整後営業利益実績 要因

(億円)

Asia	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2025	679	690			1,369
数量差	+53	-10			+43
単価差/Mix	+118	+61			+179
その他	+11	+1			+12
2026為替一定	860	743			1,603
FX	+27	+48			+74
2026	887	791			1,678

Western Europe	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2025	810	791			1,601
数量差	-72	-54			-126
単価差/Mix	+115	+151			+265
その他	+7	-55			-48
2026為替一定	860	832			1,692
FX	+103	+89			+193
2026	963	921			1,885

EMA*

*カナダ調整（Annual contributionの控除）後の数値にて表示。前年同期実績も遡及修正（Like-for-Likeベース）

	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
2025	1,191	1,288			2,479
数量差	-27	+30			+3
単価差/Mix	+449	+649			+1,098
その他	-138	-264			-402
2026為替一定	1,475	1,703			3,178
FX	-71	+160			+89
2026	1,404	1,863			3,267

たばこ事業データ

7. ブランド別 GFB販売数量 (前年同期比)

(億本)

2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
Winston	512 +1.9%	576 +1.6%			1,088 +1.7%
Camel	263 +1.4%	300 +4.0%			563 +2.8%
MEVIUS	95 -2.1%	99 -4.7%			195 -3.4%
LD	97 -1.3%	106 -1.7%			204 -1.5%

8. 実績為替レート (前年同期比)

2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD
100JPY/USD	0.64 2.7%高	0.63 10.2%高			0.63 6.4%高
100JPY/RUB	49.93 22.4%高	46.73 19.6%高			48.33 21.1%高
100JPY/GBP	0.47 10.0%高	0.47 10.8%高			0.47 10.4%高
100JPY/EUR	0.54 14.4%高	0.54 13.1%高			0.54 13.8%高
100JPY/CHF	0.50 18.0%高	0.50 15.3%高			0.50 16.7%高
100JPY/TWD	20.16 6.8%高	19.83 7.9%高			19.99 7.4%高
100JPY/PHP	37.60 1.0%高	38.26 1.7%高			37.93 1.4%高

たばこ事業データ

9. Key markets

出典：JT グループ内部データ等

数量シェア（Total SoM）及び売上シェア（Total SoV）は、Combustibles（水たばこ/パイプたばこ/葉巻たばこを除く）、Heated Products及びInfusedを含む

2026年における英国・トルコの数量シェア及び売上シェア、ロシアの売上シェアは、2026年1月から5月までの数値を使用

日本

Volume evolution

2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量	148	154			302	
	+4.1%	-0.1%			+1.9%	
Combustibles販売数量	113	122			236	
	-3.7%	-3.8%			-3.7%	
RRP販売数量	34	32			66	
	+42.2%	+17.3%			+29.1%	
Heated Products販売数量	31	28			59	
	+51.1%	+22.5%			+35.9%	

Share evolution

2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	38.9%	43.5%			41.1%	+0.8ppt
Combustibles SoM	29.8%	34.6%			32.1%	-1.2ppt
GFB (SoM)	20.6%	23.8%			22.1%	-1.1ppt
Winston (SoM)	2.5%	2.9%			2.7%	-0.3ppt
Camel (SoM)	5.5%	6.6%			6.0%	-0.1ppt
MEVIUS (SoM)	12.5%	14.4%			13.4%	-0.7ppt
Seven Stars (SoM)	4.1%	4.8%			4.4%	-0.0ppt
RRP SoM*	9.1%	8.9%			9.0%	+2.0ppt
Heated Products SoS	15.8%	18.1%			16.8%	+3.7ppt
Total SoV	38.6%	42.8%			40.6%	+0.4ppt

*RRP SoMは、Heated Products及びInfusedの市場シェア

フィリピン

Volume evolution

2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量	56	53			110	
	+6.6%	-9.0%			-1.6%	
Combustibles販売数量	56	53			109	
	+6.5%	-9.1%			-1.7%	
RRP販売数量	0	0			0	
	-	-			-	

Share evolution

2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	49.8%	50.1%			50.0%	+0.1ppt
GFB (SoM)	32.9%	33.3%			33.1%	+2.2ppt
Winston (SoM)	7.8%	7.4%			7.6%	-0.3ppt
Camel (SoM)	24.7%	25.4%			25.1%	+2.5ppt
Heated Products SoS	1.0%	2.0%			1.5%	+0.6ppt
Total SoV	49.7%	49.4%			49.5%	+0.5ppt

台湾

Volume evolution

2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量	33	33			65	
	-1.6%	-3.5%			-2.6%	

Share evolution

2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM	52.0%	51.2%			51.6%	-1.0ppt
GFB (SoM)	40.4%	40.1%			40.3%	-2.2ppt
Winston (SoM)	13.3%	13.4%			13.4%	-0.6ppt
MEVIUS (SoM)	17.4%	17.2%			17.3%	-1.9ppt
LD (SoM)	9.5%	9.3%			9.4%	+0.1ppt
Total SoV	54.5%	53.7%			54.1%	-1.8ppt

たばこ事業データ

イタリア

Volume evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本) YTD
総販売数量		49	51			100
		+3.7%	-0.6%			+1.5%
Combustibles販売数量		48	50			98
		+3.1%	-1.4%			+0.8%
RRP販売数量		1	1			2
		+68.4%	+83.7%			+75.9%

Share evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		23.9%	23.5%			23.7%	-0.1ppt
GFB (SoM)		19.6%	19.2%			19.4%	+0.3ppt
Winston (SoM)		13.1%	12.7%			12.9%	+0.4ppt
Camel (SoM)		6.6%	6.4%			6.5%	-0.0ppt
Heated Products SoS		1.7%	1.9%			1.8%	+0.3ppt
Total SoV		24.0%	23.7%			23.8%	+0.2ppt

スペイン

Volume evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本) YTD
総販売数量		37	40			77
		-3.4%	+8.7%			+2.5%
Combustibles販売数量		37	40			77
		-3.7%	+8.4%			+2.2%
RRP販売数量		0	0			0
		-	-			-

Share evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		27.3%	27.5%			27.4%	+0.0ppt
GFB (SoM)		25.8%	25.6%			25.7%	+0.2ppt
Winston (SoM)		14.9%	14.7%			14.8%	+0.4ppt
Camel (SoM)		10.9%	11.0%			10.9%	-0.2ppt
Heated Products SoS		1.9%	2.0%			1.9%	+0.7ppt
Total SoV		27.3%	27.4%			27.3%	+0.1ppt

英国

Volume evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	(億本) YTD
総販売数量		23	25			48
		-13.5%	-11.4%			-12.4%
Combustibles販売数量		23	24			47
		-13.4%	-11.4%			-12.4%
RRP販売数量		1	1			1
		-16.4%	-10.6%			-13.5%

Share evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		43.5%	44.0%			43.7%	+0.0ppt
GFB (SoM)		0.1%	0.1%			0.1%	-0.0ppt
Amber Leaf (SoM)		9.2%	9.1%			9.1%	-0.0ppt
Sterling (SoM)		9.8%	9.6%			9.7%	-0.7ppt
Benson & Hedges (SoM)		11.4%	11.6%			11.5%	-0.2ppt
Heated Products SoS		4.4%	3.6%			4.1%	-0.8ppt
Total SoV		44.1%	44.5%			44.3%	+0.2ppt

たばこ事業データ

ルーマニア

Volume evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量		15	20			35	
		-10.3%	+2.7%			-3.3%	
Combustibles販売数量		15	20			34	
		-10.4%	+2.2%			-3.6%	
RRP販売数量		0	0			0	
		-	-			-	

Share evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		25.0%	25.0%			25.0%	-0.9ppt
GFB (SoM)		17.9%	17.6%			17.7%	-1.0ppt
Winston (SoM)		11.8%	11.9%			11.9%	-0.6ppt
Camel (SoM)		6.0%	5.7%			5.9%	-0.4ppt
Heated Products SoS		1.2%	1.2%			1.2%	-0.2ppt
Total SoV		26.6%	26.7%			26.7%	-0.5ppt

ロシア

Volume evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量		175	212			387	
		-4.3%	+0.4%			-1.8%	

Share evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		35.6%	36.2%			35.9%	-0.9ppt
GFB (SoM)		29.2%	29.7%			29.5%	-0.4ppt
Winston (SoM)		13.9%	14.3%			14.1%	+0.0ppt
Camel (SoM)		9.7%	9.9%			9.8%	+0.5ppt
LD (SoM)		5.5%	5.3%			5.4%	-0.9ppt
Total SoV		37.9%	38.1%			38.0%	-0.8ppt

トルコ*

Volume evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量		113	139			252	
		+12.4%	+9.4%			+10.7%	

Share evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		31.7%	31.5%			31.6%	+1.2ppt
GFB (SoM)		29.0%	28.9%			28.9%	+1.4ppt
Winston (SoM)		21.7%	21.7%			21.7%	+1.9ppt
Camel (SoM)		4.9%	4.8%			4.9%	-0.6ppt
LD (SoM)		2.4%	2.3%			2.4%	+0.1ppt
Total SoV		31.1%	30.8%			31.0%	+1.5ppt

*SoM及びSoVは、Combustiblesのみの市場シェア

米国*

Volume evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	(億本)
総販売数量		29	31			61	
		+3.3%	-1.6%			+0.7%	

Share evolution

	2026	Q1	Q2	Q3	Q4	YTD	Var.
Total SoM		8.5%	8.6%			8.6%	+0.2ppt
LD (SoM)		3.4%	3.7%			3.6%	+0.9ppt
Montego (SoM)		4.1%	4.0%			4.1%	-0.3ppt

*SoMは、Combustiblesのみの市場シェア

用語の定義

用語	定義
売上収益	たばこ税及びその他の代理取引取扱高を除いた売上収益
為替一定ベース	前年同期の為替レートをを用いて換算／算出することにより、為替影響を除いた指標 ただし、為替一定ベースの実績は追加的に提供しているものであり、国際財務報告基準 (IFRS) に基づく財務報告に代わるものではない
為替一定ベース core revenue (全社)	為替一定ベースの自社たばこ製品売上収益 + 加工食品事業・その他の売上収益
調整後営業利益	営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目(収益及び費用)* - カナダ調整(Annual contribution**) *調整項目(収益及び費用) = のれんの減損損失 ± リストラチャリング収益及び費用等 **カナダにおける当社現地子会社である JTI-Macdonald Corp. を被告に含む喫煙と健康に係る訴訟の和解に伴う和解金分割支払額相当に対応する利益
四半期利益／当期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益／当期利益
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	営業活動キャッシュ・フロー + 投資活動キャッシュ・フロー ただし、以下を除く - 営業活動キャッシュ・フローから、リース取引から生じる減価償却費／利息及び配当金の受取額とその税額影響／リース取引以外から生じる利息の支払額とその税額影響／その他 - 投資活動キャッシュ・フローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出／投資の売却及び償還による収入／定期預金の預入による支出／定期預金の払出による収入／その他
手元流動性	現預金 + 短期保有の有価証券 + 現先
有利子負債	短期借入金 + コマーシャルペーパー + 長期借入金 + 社債
自社たばこ製品売上収益	物流事業／製造受託等を除く売上収益からカナダ調整(Annual contribution*)を控除した金額 *カナダにおける当社現地子会社である JTI-Macdonald Corp. を被告に含む喫煙と健康に係る訴訟の和解に伴う和解金分割支払額相当に対応する売上
RRP 関連売上収益	自社たばこ製品売上収益の内訳としての、デバイス／関連アクセサリ等を含む RRP の売上収益
Combustibles	製造受託／RRP を除く可燃性のたばこ製品
Ready Made Cigarettes (RMC)	スティック形状で販売している紙巻たばこ製品
Fine cut tobacco (FCT)	お客様ご自身で、巻紙を用いて手巻きする、または器具と筒状の巻紙を用いて紙巻たばこを作成するための刻みたばこ製品。 原則、0.75 グラム当たり RMC1 本として換算
水たばこ	たばこ葉を燃焼させて発生した煙を水でろ過して楽しむ製品 1 グラム当たり RMC1 本として換算
Reduced-Risk Products (RRP)	喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性のある製品 当社製品ポートフォリオにおける Heated Products/Infused Tobacco/E-vapor/Modern Oral/Traditional Oral 等が含まれる

Heated Products	デバイスによってスティックを直接加熱する HTS と HNS の総称
Heated Tobacco Sticks (HTS)	たばこ葉を使用したスティックをデバイスを用いて直接加熱する製品 1 スティック当たり RMC1 本として換算
Heated Nicotine Sticks (HNS)	たばこ葉を使用せず、ニコチンを含むスティックをデバイスを用いて直接加熱する製品。 1 スティック当たり RMC1 本として換算
Infused Tobacco (Infused)	デバイスによってリキッド（液体）を加熱し発生したベイパー（蒸気）が、たばこ顆粒の入ったカプセルを通過することで、味・香りを抽出したたばこベイパーを愉しむ製品 1 パック当たり RMC20 本として換算
E-Vapor	たばこ葉を使用せず、デバイス内もしくは専用カートリッジ内のリキッド(液体)を電気加熱し、発生するベイパー(蒸気)を愉しむ製品 リキッド 2ml 当たり RMC20 本として換算
Modern Oral	口腔内で味・香りを愉しむ製品のうち、原材料にたばこ葉を使用しないもの。たばこ葉を使用せずニコチンを含んだパウチを口腔内で愉しむニコチンパウチなどがある 1 パウチ当たり RMC1 本として換算
Traditional Oral	口腔内で味・香りを愉しむ製品のうち、原材料に葉たばこを使用するもの。粉状にしたたばこ葉を包んだポーションと呼ばれる袋を口に含むスヌースなどがある。 1 ポーション当たり RMC1 本として換算
Global Flagship Brands (GFB)	Winston、Camel、MEVIUS、LD の 4 ブランド
総販売数量	製造受託／RRP デバイス及び関連アクセサリーを除くたばこ製品の販売数量
Combustibles 販売数量	製造受託／RRP を除く燃焼性のたばこ製品の販売数量
GFB 販売数量	GFB の Combustibles／Snus 製品の販売数量 (米国における Winston、Camel を除く)
RRP 販売数量	RMC として換算した RRP の販売数量 ただし、デバイス／関連アクセサリー等は含まない
Heated Products 販売数量／Ploom 販売数量	RMC として換算した Heated Products（Ploom）の販売数量 ただし、デバイス／関連アクセサリー等は含まない
総需要	市場全体におけるたばこ製品の本数ベースの市場規模（自社推計） ただし、水たばこ／パイプたばこ／葉巻たばこ／E-Vapor／Modern Oral／Traditional Oral は含まない
Combustibles 総需要	市場全体における Combustibles の本数ベースの市場規模（自社推計） ただし、水たばこ／パイプたばこ／葉巻たばこは含まない
RRP 総需要	市場全体における Reduced-Risk Products（RRP）の本数ベース（RMC として換算）の市場規模（自社推計） なお、E-vapor、Modern Oral、Traditional Oral を除く
売上シェア (SoV)	販売数量と税込小売価格を掛け合わせて算出される、市場の総小売価格に対するシェア ただし、水たばこ／パイプたばこ／葉巻たばこ／E-Vapor／Modern Oral／Traditional Oral は含まない

クラスター	JT グループのたばこ事業をより深く理解いただくために、同事業を 3 地域 (Asia／Western Europe／EMA) に分けしたものの。なお、これらのクラスターは、JT グループの経営体制を反映したものではない • Asia：日本を含むアジア全域 • Western Europe (WE)：西欧地域 • EMA：東欧、中近東、アフリカ、トルコ、南北アメリカ大陸及び GTR を含む
Global Travel Retail (GTR)	たばこ事業における免税市場の呼称 GTR でのパフォーマンスは、EMA クラスターに含まれる

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- （１） 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- （２） たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- （３） 国内外の訴訟の動向
- （４） たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- （５） 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- （６） 市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・行動の変化及び需要の減少
- （７） 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- （８） 国内外の経済状況
- （９） 為替変動及び原材料費の変動
- （１０） 自然災害及び不測の事態等

お問い合わせ先

日本たばこ産業株式会社 IR広報部
東京都港区虎ノ門4-1-1

投資家の皆様はこちら：jt.ir@jt.com

メディアの皆様はこちら：jt-koho@jt.com